

「緑豊かで、潤いと安らぎのあるまち」の実現を

十日町市民環境会議

第11号

令和2年1月

●十日町市民環境会議事務局

十日町市民環境エネルギー部環境衛生課内 TEL025-752-3924 FAX025-757-1751

会員数

個人 (9)・団体 (4)

事業所 (27) 令和元年12月末現在

第20回

十日町市

環境フェアを開催

毎年6月の環境月間にキナーレを会場に開催しております環境フェアを今年度は、6月23日(日)に下水道フェアと合同で開催しました。

当日は、天候にも恵まれ、来場者は約1,100人。恒例の不用品代理販売会やガラポン抽選会のほか、牛乳パックで作るはがき教室、ちびっこ広場のほか古着の回収も行われ、多くの市民の方から来ていただきました。

この環境フェアには、各種企業・団体から9団体が出展。出展者は、ペレットストーブや地中熱ヒートポンプ等の展示、エコ商品の紹介などを通じて、地球温暖化対策や省エネの重要性を訴えていました。

ご来場いただいた多くの皆さまからは、身近なところから「環境」について考える良い機会となったというお声をいただきました。来年度も開催する予定ですので、ぜひ次回も環境フェアにお越しいただきたいと思っております。

●古着回収量

600kg

会員募集

環境問題や環境保全活動に関心のある方、実際に取り組んでおられる方など、どなたでも会員になることができます。

年会費	個人会員	1,000円
	団体会員	2,000円
	事業所会員	3,000円

地球温暖化対策部会
自然環境保全部会
再生可能エネルギー利活用部会
ゴミ減量レジ袋削減部会

市民環境会議には4つの部会があり、それぞれが日常的に活動しています。

十日町市では、再生可能エネルギー活用促進費補助金として、ペレットストーブ(上限15万円)、太陽光発電(上限60万円)、地中熱利用システム(上限80万円)を設置する方に経費の一部を補助しています。(令和元年度分は全て終了)補助金の詳細や次年度分については、市エネルギー政策課(☎75713198)にお問合せください。



十日町市民環境会議

会長 村山 芳和

明けましておめでとうございます。

今冬の雪は例年に比べ初雪も遅く、さらに最新の3か月予報によれば暖冬小雪ということではっきりしているが、実際はどうなるのか、予報通りでなくともせめて豪雪と言われない程度の雪であつてほしいと願います。昨年も地球温暖化の影響と言われるような集中豪雨や記録的な猛暑などの自然災害が頻繁に起きております。特に10月に発生しました台風15号、19号と続き近隣市町村をはじめ各地域に甚大な被害をもたらしました。新年を迎えこのような災害が起きないことを願うばかりです。

昨年の9月1日に当市民環境会議の自然環境保全部会が企画開催しました自然体験事業「袴岳く沼の原湿原 自然観察トレッキング」に参加しました。参加者は26名、天候にも恵まれ、自然観察指導員の説明を聞きながら初秋の山中、信越トレイルを散策しました。心地よい汗を爽やかな風が通り抜け自然な山歩きがこんなにも素晴らしいものと感じ入りました。なお散策コースは、自然の中にもしつかりと整備され、さらに人工的な「ごみ」は一個もなく気持ちの良いトレッキングが楽しめました。これを契機に次回も参加しようと思えます。自然の素晴らしさを感じるにより、自然環境を大切に思う気持ちが湧いてきます。皆さまも是非自然に触れてみてください。

最後に、皆さまが健康で私たちの住むこの地域が災害のない明るい良き年でありますようお願いいたします。

自然観察トレッキング



自然環境保全部会では今年度、9月1日に自然体験事業として「袴岳～沼の原湿原 自然観察トレッキング」を開催しました。当日は天候にも恵まれ、参加者26名は自然観察指導員の説明を聞きながら、緑豊かな信越トレイルの袴岳トレイルコースを散策し、自然の素晴らしさを体感しました。参加者は、普段あまりじっくり接することのない大自然に触れることができたことに感動した様子でした。

自然環境保全部会では、このような体験事業の開催を通じて環境保全活動の推進を図っておりま
す。自然環境保全部会では、自然や環境に興味がある部会員を募集
しています。入会いただける方は、
十日町市民環境会議事務局である
市役所環境衛生課（☎752-3924）
にお問合せください。

ごみ減量標語



ごみ減量・レジ袋削減部会では、市内学校に通う小中学生を対象に、「ごみ減量」に関する標語を募集したところ、中学生の部で188点、小学生の部で151点の応募がありました。

審査は、市民環境会議の正副会長及び当部会で行い、それぞれの部で最優秀賞を1点、優秀賞を3点、優良賞を6点選出しました。入賞作品は、令和2年度のごみ収集カレンダーに掲載させていただきます。（カレンダー掲載は、最優秀賞のみ）
結果は次のとおりです（最優秀賞以外は学校名・学年・氏名のみ、敬称略）。

ごみ減量標語 優秀作品

	小学生の部			中学生の部		
	学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名
優秀賞	西	4	酒井悠妃	松代	2	坂井みのり
	東	4	山澤利明	下条	1	竹内陽香
	川治	4	大倉乙都	下条	1	和田こころ
優良賞	東	4	中島春	中里	2	渡辺桜空
	貝野	3	柳龍一	下条	1	水落萌乃華
	西	4	岡村杏	松代	3	小野嶋生
	川治	4	上村真生	中里	3	廣田凌人
	吉田	4	山井友璃	松代	2	高澤結衣
	千手	4	山本滯音	中里	3	鈴木夏

◇最優秀賞（中学生の部）

心がけ 意識をすれば ゴミは減る!!

下条中学校1年 大淵 真寿美

◇最優秀賞（小学生の部）

ゴミへらそう 自然を守ろう 3Rで

東小学校4年 児玉 梓

次期一般廃棄物最終処分場に再生可能エネルギーの導入を要望



関口市長に要望書を手渡しました

十日町市では、第二次総合計画において、市内の電力消費量の3割を再生可能エネルギーで創出することを目標に掲げています。

再生可能エネルギー活用部会では、このように市が再生可能エネルギーの最大限の創出を目標に掲げるなか、街づくりを先導する役割があるため、公共施設には積極的に再生可能エネルギーを利用した施設設備を行っていく必要があると考えております。

そこで、市が進めている次期一般廃棄物最終処分場の整備に再生可能エネルギーを利用した設備の導入の検討、また自然環境や景観にも配慮した施設整備を行っていただくよう、令和元年8月19日に要望書を市長に手渡しました。